

形原地区支線バス実証運行期間の短縮について

1 実証運行期間短縮について

蒲郡市地域公共交通総合連携計画に基づいて事業を開始した、形原地区支線バスについて、昨年協議し、作成した形原地区支線バス試験運行計画書では、運行が開催された平成27年4月から9月末まで安全な運行を確かめるための実証運行とし、10月よりモデル事業である試験運行を開始することとしておりました。

この度、平成27年6月11日に開催されました形原地区公共交通協議会にて、地域の各組織の代表、運行事業者から現状が報告され、運行に対し大きな問題もなく、安全安心な運行がなされているとの報告がありました。

これに基づいて、平成27年9月末までとしていた実証運行を6月末までとし、平成27年7月から試験運行を開始とすることで、地域ともにより一層利用促進活動等を推進していくものです。

2 形原地区公共交通協議での意見

○委員

- ・安全な運行に対する意見は特になし。しかし、まだバスが運行していることすら知らない住民も多く、より積極的な周知が必要である。
- ・停留所から施設への時間を掲載するような便利帳を作ったらどうか。

○運行事業者

- ・道路が細い箇所が2箇所ほどあるが、十分注意して運転しているので、問題はない。
- ・バスの時間を覚えて利用してくださるお客様も出てきており、今度よくなっていく期待がある。

3 事業スケジュール

短縮前スケジュール

実証運行期間

試験運行期間

評価改善期間

H27.4月～
H27.9月末

H27.10月～H29.3月末

H29.4月～H30.3月末

短縮後スケジュール

実証運行期間

試験運行期間

評価改善期間

H27.4月～
H27.6月末

H27.7月～H29.3月末

H29.4月～H30.3月末